

香りが伝わる、味が伝わる、心が伝わる—掛川茶

中根製茶株式会社



No.09



このメールは、弊社とお取引のあるお客様
またお名刺交換させて頂いた方々に配信させて頂いております。

1.はじめに

皆さまご無沙汰しております。ここ最近は一寒四温が続き徐々に春の陽気が見え隠れする時期になってまいりました。本年度も昨年より始めました「茶園状況報告」につきまして新茶が始まるまでレポートしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

2.生育状況について

4/5(木)時点での契約茶園状況について写真を掲載いたします。

ほぼ掛川市全域において萌芽は終わり、現在は徐々に芽を伸ばしている状況となっております。各地の茶園状況につきましては写真をご覧ください。

全体的な今現在の状況としましては、昨年と同様、平年からですと若干遅れ気味な感じで進んでおります。



上内田 さえみどり(早生)



上内田 やぶきた



東山地区 やぶきた



小夜の中山地区 やぶきた

3. 掛川・東山地域塾、環境保全型農業推進コンクール優秀賞受賞

掛川市の東山地区で茶業を営む約90戸により構成される掛川市農業活性化やる気塾「東山地域塾」は、希少動植物の環境保全を配慮した農業経営が認められ、環境保全型農業推進コンクールにおいて優秀賞を受賞いたしました。

掛川市の生産農家さんは全般に「おいしい茶づくり」はもちろんのこと、永続的視点に立ち、後世、次世代に自信を持って手渡せる地域環境、しいては地球環境までを考慮した茶づくりを考え、皆さん本気で取り組んでおられます。

希少動植物の環境保全

環境保全型農業推進コンクールで優秀賞に輝いた掛川市農業活性化やる気塾東山地域塾（杉浦敏治塾長）が19日、市役所で松井三郎市長に受賞を報告した。

茶草農法で全国優秀賞

松井市長（左端）に受賞を報告する東山地域塾の杉浦塾長（左から二回目）

掛川・東山地域塾、市長に報告

本年度のコンクールには全国から65事例の応募があり、東山地域塾は大賞に次ぐ優秀賞を獲得した。評価を受けたのは茶草農法。東山地区は10年以上前から毎年、秋から冬にかけて茶草場でススキやササなどを刈り、茶園の畝間に敷いている。茶園170畝に対し、茶草場は約110畝。里山の草地を守ることで、種子植物の「フシタイゲキ」やバツタ科の「カケガワフキバツタ」など希少野生動植物の生育環境を整えている。松井市長は、環境を保全する農法がおいしいお茶作りにつな

がり、「素晴らしい」とたたえた。東山茶を作るのは東山地区で生活する90戸の特権。杉浦塾長は「先祖代々やってきたことの価値を再確認できた。今後も継続することが大事」と意欲を新たに示した。茶草農法は全国的に珍しく、県内で取り組んでいるのは東山地区だけ。東山地域塾の活動事例は2010年に名古屋で開催された生物多様性条約締結国会議でも紹介された。

4.岩手県奥州市「農はだてのつどい」参加報告

折角暖かくなってきたところでの寒い時期の活動報告で申し訳ないのですが、2月11日に岩手県の奥州市にて開催されました「農はだて(祭り)」へ参加し、弊社の他3商社と掛川茶のPRを行ってまいりましたのでそのご報告をさせていただきます。

当日はまだ2月の初旬ということもあり大変な雪で、会場となった休場も地面を踏み固めた状態でも20cm近くの積雪、通常ですと1.5m位の積雪で大変寒い中、掛川茶の呈茶サービスと掛川茶の販売をしてまいりました。

そもそも「農はだて」とは農業を始める日を意味します。この日、男達は朝早くからモドツと呼ぶ二十四本の縄をない、女達は小さなワラを束にして取り出し、稲ワラを苗に見立てて田植えをし、その上から豆がらをしいて豊作を願い、それから行事が終わるとみんなで餅を食べて、農はだての行事として代々受け継がれているようです。





祭りの終盤では、大俵の曳き廻しが行われ大変勇壮な姿を見ることができ、最後には花火が打ち上げられました。冬に見る花火も、また夏に見る花火と違い大変風情のあるものでした。

5.最後に

本年度の新茶におきましても、皆様のご期待に沿えますよう取り組んでまいりたいと思います。ご希望等ございましたら何でも結構ですのでお申し付けくださいますようお願い申し上げます。本年度の新茶におきましてもたくさんのご注文お待ちしております。



中根製茶株式会社

〒436-0085

静岡県掛川市成滝425-1

TEL.0537-23-3252

FAX.0537-24-0852

E-mail:motoomi@kakegawa-cha.co.jp

<http://www.kakegawa-cha.co.jp/>

筆者 中根 基臣



〈メール配信停止について〉

メール配信につきまして今後ご希望でない方はお手数ですが下記のメールアドレスまで空メールをお願い致します。

eigyoun@kakegawa-cha.co.jp